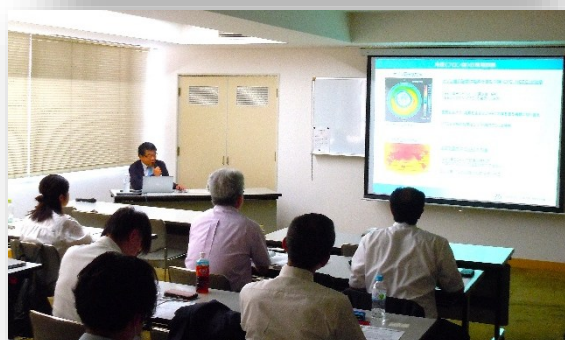
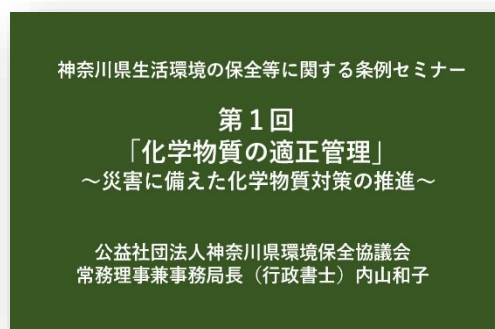


2025 年度環境保全研修会（第 1 回） 実施報告

2026 年 10 月 16 日（金）に今年度の環境保全研修会第 1 回目を実施いたしました。
内容としては、会員アンケートで要望が多かった「県生活環境の保全等に関する条例」の個別テーマの深掘り解説、また今回は「2027 年問題」と言われている「フロン機器を取り巻く今後の課題」について、関係団体から情報提供をいただきました。いずれの講義も受講者から大変高評価をいただきました。この研修会は、環境実務担当者として活躍している方向けに、今年からは「県条例シリーズ解説」を主に、様々な関係情報との組合せで実施いたします。
今回の講義内容については、Youtube 動画でも提供いたしますので、是非社内教育、また情報共有にご活用ください。

日時：2026 年 10 月 16 日（金） 13：30～16：30
会場：万国橋会議センター 4 階 403 号室
受講者数：会場受講 19 名、動画視聴 9 名（会員事業所）



【受講者からの感想・ご意見】 ＊アンケート結果から抜粋しています。

- ・フロンは再生が必要であり、温室効果に悪いとは分かっていたが認識が低かったので認識し直します。
- ・フロンの 2027 年問題について理解でき管理方法についても考える必要があることが理解できた。
- ・社内でフロン使用製品の管理があるが、管理が大変である。Rams などの使用を検討したい。
- ・神奈川県が法規制より先行していたこと、初めて知りました。
- ・PRTR 法、安衛法含め、規則、RA 対象物質がどんどん増えており対応に苦慮しています。また PRTR 法（環境）と安衛法（安全）と主担当者が事業所内で違うため、両法が確実に遵守されているのかも不安です。
- ・指針や条例の概要や改正内容が整理されていたとても理解し易かったです。有意義な講義でした。